

【オリコンサルグローバル マダガスカルとベトナムにも寄付 コロナ感染症対策を支援】

マダガスカルと ベトナムにも寄付

オリコンサルグローバル コロナ感染症対策を支援

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大が続く中、オリエンタルコンサルタンツグローバルは、マダガスカルで食料品などの支援品、ベトナムでは同国政府が設立したコロナワクチン基金に寄付するなど、インフラ事業を実施する国への支援に取り組んでいる。

マダガスカルでは新型コロナウイルスの感染が収まらな

NEWS FLASH
企業動向

い中、トアマシナ港拡張事業の実施場所であるアツィナナナ県の知事が指揮するコロナウイルス対策オペレーション指令センターに、食料品・マスクなど130世帯分の支援物資を同拡張事業の施工を担当する五洋建設・大豊建設



JVと共同で寄付した写真。

一方、ハノイ、ホーチミン両市に事務所を構え、複数のインフラ事業を実施しているベトナムでは、同国内で不足しているワクチン確保のために政府が設立した「新型コロナウイルス感染症基金」に1000万（約11万円）を寄付した。

インドでも3月に同社現地法人のORIENTAL CONSULTANTS INDIAと共同でNGO団体Aksaya Patraに寄付しており、これをもとに同国内で感染予防拡大のため休校が続く25校、約4000人の児童に、栄養食や教育資材が入った「Happyne ss Box」を提供している。